

クラウド版カードキー発行システム Vostio (ヴォスティオ)

Vostioは、ルームキーの発行サーバーを、クラウドで管理できるシステム。施設の構造上サーバーの設置が難しかった施設や、フロント周りの軽装化を図りたい施設等が、相次いでVostioを採用している。

従来、非接触式カード錠の運用には、館内にサーバーPC等のハードウェアを設置したり、パッケージソフトを購入したりしなければならなかった。Vostioはそのために必要なイニシャルコストが無くなり、月々のライセンス使用料のみで運用できる。

クラウドサーバーはアッサアブロイの責任のもとで管理運用されるため、ホテル・旅館は維持管理の手間やコストからも解放される。

Apple Wallet を通じてルームキーを発行

Vostioの登場で、キーシステムのクラウド化が実現。今後プログラムは自動で更新され、最新のアクセス管理機能やセキュリティへと常時アップデートされる。

さらに、アップル社のiOS向けアプリ「Apple Wallet」との連携により、宿泊客自身のiPhoneやApple Watch内のウォレットアプリにルームキーを登録し、非接触式カード錠へとかざせば共用部や客室の扉が解錠できる。この機能の運用にもVostioが不可欠となっている。

特定のアプリでモバイルキーの受け渡しを行う必要が無く、iPhoneやApple Watchの標準装備を利用できることから、VostioとApple Walletキーはハイアットチェーンを皮切りに世界規模で加速しており、導入施設は既に100軒に上る。その他のホテルチェーンでも、Vostioの採用が本格的に検討されている。現在、Apple Wallet連携サービスは一部ホテルチェーンに限り提供されているが、今後段階的に新規受付を開始する予定。

業務効率を改善して
人的リソースを集中
昨年同期以降、宿泊需要は全国的に急回復しており、今年・2023年は昨年よりも業界環

境が大幅に改善されると予測されます。そうなる中、ホテル・旅館の間でも、売り止めを最小限に抑えたいという思惑から、改装計画をさらに先送りする動きもあるかもしれません。

ただ、当社のソリューションは単なる導線の簡素化や形ばかりのDX推進ではなく、宿泊客の滞在体験の第一段階を大きく変えるものであり、同時に、スタッフの業務効率を改善し、その分、接客サービスに人的リソースを集中させることに繋げられるものです。

今後も「お客さまのおへんろぎのかたち」を追求していき、ホテル・旅館の現場の業務効率化や働きやすい職場環境の実現を提唱し、宿泊施設も宿泊客も安心して利用できるソリューションの開発と提案を継続してまいります。

宿泊業界向けセキュリティソリューションとして、非接触式カード錠のVingCard (ヴィングカード) や、クラウド型ホテルキーシステムVostio (ヴォスティオ) 等を提供するアッサアブロイ グローバルソリューションズ ジャパン (東京都中央区)。宿泊業界をめぐる国内の市場環境が大きく動いた2022年において、同社のソリューションを採用するホテル・旅館が全国各地で相次いだ。将来を見据えた持続的な事業計画、および技術革新に伴う宿泊体験の大きな変化を見越して、同社のソリューションを採用する動きが活発になっている。

「駆け込み」案件が非常に多かったです。昨年契約した宿泊施設の43%が、2021年後半から昨年2022年内に初めてお問合せをいただいたものでした。もともと東京オリ・パラ後の2020年に改装を計画されていたところ、オリ・パラの延期とコロナ禍の長期化で計画の見直しを余儀なくされ、いったん白紙にされたホテル・旅館も多かったと思います。ただ、その

他の非接触式カード錠からの付け替え需要 特に印象的だったのが、他社製のドアロックにカードキーを差し込む、いわゆる磁気錠から、当社のVingCardに付け替えた事例が例年よりも遙かに

多かったです。中には他社製の非接触式カード錠からVingCardシリーズへと付け替えた事例もありました。ホテル客室の磁気錠は、設置から20年以上が経過しているものも少なくありません。非接触式カード錠に更新したいと思っ

リユーソリューションへの評価や期待の表れと受け止めています。クラウド型アクセス管理システムのVostioがApple Walletと連携したこと、iOSの標準アプリであるApple Walletがホテルのルームキーとして使えるようになり、この機能は一部のホテル運営会社を対象に提供していますが、将来的な機能の更新、および宿泊予約からチェックイン手続きまでの一連の流れが技術革新とともに変化していくであろう流れを見越して、当社ソリューションを評価

2022年は、一言で言えば「駆け込み」案件が非常に多かったです。昨年契約した宿泊施設の43%が、2021年後半から昨年2022年内に初めてお問合せをいただいたものでした。もともと東京オリ・パラ後の2020年に改装を計画されていたところ、オリ・パラの延期とコロナ禍の長期化で計画の見直しを余儀なくされ、いったん白紙にされたホテル・旅館も多かったと思います。ただ、その

他の非接触式カード錠からの付け替え需要 特に印象的だったのが、他社製のドアロックにカードキーを差し込む、いわゆる磁気錠から、当社のVingCardに付け替えた事例が例年よりも遙かに

多かったです。中には他社製の非接触式カード錠からVingCardシリーズへと付け替えた事例もありました。ホテル客室の磁気錠は、設置から20年以上が経過しているものも少なくありません。非接触式カード錠に更新したいと思っ

VingCard シリーズの最新モデル Novel (ノーヴェル)

昨年・2022年夏に発表したばかりの、アッサアブロイの非接触式カード錠「VingCard (ヴィングカード)」シリーズの新製品。レバーハンドル型のスマートなカード錠で、ハンドル部分にカードキーの読み取り部分を搭載した、シンプルかつミニマルな部品構成が特徴だ。既存・新規案件への本格的な提案は今年10月以降を予定している。

さらに同モデルには、旅館やオフィスの扉で設置されること多い握り玉状のドアノブやシリンダー錠・ラッチ錠などを、簡単な工事で非接触化できる旅館・オフィス向けモデルも年内に発売予定。従来製品に比べて扉への加工や工期を最小化できるため、世界中で選ばれる同社の非接触式カード錠のシリーズ最新モデルを低価格で導入できる。



代表取締役社長
深尾大地氏

世界的な事業計画を見越した客室錠システム

世界的な事業計画を見越した客室錠システムの更新相次ぐ

世界的な大手から独立経営の旅館まで

アッサアブロイグローバルソリューションズジャパン

将来を見据えた改装案件 助成・補助制度が後押し

2022年は、一言で言えば

「駆け込み」案件が非常に多かったです。昨年契約した宿泊施設の43%が、2021年後半から昨年2022年内に初めてお問合せをいただいたものでした。もともと東京オリ・パラ後の2020年に改装を計画されていたところ、オリ・パラの延期とコロナ禍の長期化で計画の見直しを余儀なくされ、いったん白紙にされたホテル・旅館も多かったと思います。ただ、その

他の非接触式カード錠からの付け替え需要 特に印象的だったのが、他社製のドアロックにカードキーを差し込む、いわゆる磁気錠から、当社のVingCardに付け替えた事例が例年よりも遙かに



Vostio

Unlock the power of the cloud.

ASSA ABLOY Global Solutions

株式会社アッサアブロイグローバルソリューションズジャパン

東日本:103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町1-7千歳ビル3F
西日本:541-0056 大阪市中央区久太郎町1-5-13富士ビル4F
テクニカルサポート窓口: tech_team_japan@assaabloy.com

TEL 03 6661 9025
TEL 06 6210 5312